

最強の設計開発力獲得

最後の聖域・設計開発におけるDX

日本の製造業の労働生産性は近年諸外国の後塵を拝しており、これは設計開発力の相対的低下が原因と考えられます。「製品の品質とコストの80%は設計段階で決まる」と言われながら設計開発部門の改革は遅れがちでした。その設計開発部門の改革にDXは非常に有効な施策となります。「2025年の崖」におけるデジタル競争の勝者、ひいては会社の競争力向上につなげるための設計開発におけるDXとその土台となるデジタルの活用について事例を交えて講演いたします。

■講演内容

- ✓ 設計開発力強化によるQCD期待効果
- ✓ 設計開発におけるDXとは
- ✓ 設計開発DXに必須のITツールとは
- ✓ 余力創出による活人化
- ✓ 改善・改革手法「VPM」とは
- ✓ 設計開発改革/生産性改善事例紹介

■開催要項

日時：2021年6月18日(金)
13:30~16:30 (受付13:15~)

会場：アルカディア市ヶ谷/オンラインライブ

対象：設計部隊の改革を目指す経営者・
経営幹部・設計開発責任者

定員：アルカディア市ヶ谷：先着15名
オンラインライブ：先着50名

※感染症対策として定員を減らし座席間隔の確保を致します。
※セミナー会場入り口にはアルコール消毒液を設置致します。
※講師・スタッフは手洗い・うがい・体温測定を励行しております。
※手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットにご協力ください。

受講料：10,000円 (税込・テキスト代込)

■講師紹介

執行役員
東日本事業部長

安田 俊道



大手電子部品メーカーの研究開発部門、技術部門で研究、開発、設計、製造の立ち上げ、生産性向上活動を行った。現在は生産部門の抜本的改善・改革、間接部門の業務改善も手掛けており、自主性を引き出しながら成果を上げていく指導スタイルはクライアントから高い評価を得ている。

マネジメントコンサルタント

柴田 明尚



大手自動車メーカーにて車体の新規開発PJTリーダーを歴任。その間、設計開発プロセス改革に取り組みながら開発PJTのQCD取り纏めを手掛ける。その後、外資系大手PLMベンダーのコンサルタントとして、製造業界の設計開発部門に対する業務プロセス改革に携わる。これらの経験を基に多くの製造業設計部門の業務改革を支援している。

お申込みはコチラ → FAX:03-3262-0277 or <https://www.tmg.co.jp>

※下記申込書にご記入の上、FAXまたは弊社HPよりお申し込みください。HPからお申込みいただくと受講料2割引とさせていただきます

貴社名			TEL	-	-
事業所所在地					
参加形態	アルカディア市ヶ谷 <input type="checkbox"/>		オンライン <input type="checkbox"/>		
ふりがな	所属部署		E-mail		
お名前	役職名				
窓口担当者 (請求書送付先)	所属部署		E-mail		

※お申込みいただいたお客様の個人情報は、細心の注意を払い管理させていただきます。ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認、連絡等、および当社の各種サービスに関する情報、ご案内の提供等に使用させていただきます。ご了承の程、よろしくお願い申し上げます。